

飲酒運転撲滅宣言の店 ふる里、寿し竹(糸島料飲組合加盟店)



○ ふる里様、寿し竹様の店舗紹介

糸島料飲店組合加盟店では、糸島市・糸島警察署と連携して、地域ぐるみで飲酒運転撲滅活動に取り組んでいらっしゃいます。

ふる里の松山さんは糸島地区料飲店組合の会長として、寿し竹の竹中さんは会計としてご尽力されています。

糸島地区では、ふる里様、寿し竹様以外にも多くのお店が活動を行っており、飲酒運転撲滅の機運が高まっています。



○ 飲酒運転撲滅に向けた取組事例

- ① お客様に対し、車での来店や運転代行の利用などについて確認し、個別に対応しています。
- ② 運転代行やタクシーを利用されるお客様には、利用料金の割引または飲食代の割引を行っています。
- ③ 飲酒運転撲滅に関するのぼり旗の設置やステッカーの掲示を行っています。
- ④ 糸島料飲組合加盟店の有志を募り、飲酒運転撲滅に関する啓発物を配布するなど、飲酒運転撲滅キャンペーンを行っています。



のぼり旗の設置
やステッカーの
掲示をしています!



この日は糸島料飲組合の有志を募って、筑前前原駅で飲酒運転撲滅キャンペーンを行いました!

飲酒運転撲滅チラシやポケットティッシュ、使い捨てカイロを配布し、約30分間、飲酒運転撲滅を呼びかけました。



○ ふる里の松山さん、寿し竹の竹中さんにインタビューに答えていただきました！！

Q 飲酒運転撲滅の取組を始めたきっかけは何ですか？

A 松山様: 飲食業が一番飲酒運転と関わっている職業であり、何か取組をしなければならないと思い、始めました。また、昔に比べて料飲組合に加入するお店が減っており、組合を盛り上げたいという気持ちもありました。

竹中様: 平成25年に糸島市の危機管理課と糸島警察署から、「飲酒運転撲滅の取組をしませんか」という提案があったことがきっかけです。糸島料飲組合として色々案を出し、取組を始めました。

Q お客様の反応はどのような感じですか？

A 松山様: 昔に比べると、お客様の意識が高まっていると感じます。今では、自分から運転代行を呼んでほしいと頼まれるお客様もいらっしゃいます。

竹中様: タクシーチケットを渡すと喜ばれ、再度ご利用していただけます。糸島料飲組合全体で、今まで25万円分のタクシーチケットを発布することができました。

タクシーチケットをプレゼントしています！



Q 取組の中で、何か意識の変化はありましたか？

A 松山様: 従業員の意識が高まり、運転代行やタクシーの利用を積極的に呼びかけるようになりました。

竹中様: 飲酒運転撲滅ということに対して、皆さんが根強く意識するようになりました。



Q 飲酒運転撲滅に向けたメッセージや今後取り組んでいきたいことをお聞かせください。

A 松山様: 飲酒運転撲滅のための活動は、地道に続けていくことが大切だと思います。今後も定期的にイベント等を開催していきたいです。

竹中様: 糸島市では毎週金曜日を安全安心の日として、飲酒運転撲滅のメッセージを糸島市全体にマイクで放送しており、それが一番皆さんの心に響いていると思います。今後も市と警察、料飲店が一つになって活動していきたいと思っています。